

人事案件

教育委員の任期満了に伴い、引き続き次の方を任命することについて全会一致で同意しました。

豊福 眸子氏(嘉穂)

人権擁護委員の任期満了に伴い、新たに次の方を推薦することについて全会一致で同意しました。

高橋 祐子氏(稲築)
牟田口敏助氏(山田)

意見書

労働者保護ルールの改悪に反対する意見書

派遣労働者の労働条件の切り下げや地位のさらなる不安定化につながるりかねない労働者派遣法改正案は撤回することなど4項目の事項について国に要望するものです。

(全会一致・可決)

少人数学級の推進など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2015年度政府予算に係る意見書

少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすることなど2項目の事項について国に要望するものです。

(全会一致・可決)

地方財政の充実・強化を求める意見書

地方財政計画、地方税のあり方、地方交付税総額の決定に当たっては、国の政策方針に基づき一方的に決するのではなく、国と地方の協議の場で十分な協議のもとに決定することなど8項目の事項について国に要望するものです。

(全会一致・可決)

集団的自衛権行使容認について慎重審議を求める意見書

憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認については国民の理解が得られるよう慎重な審議を国に要望するものです。

(賛成多数・可決)

鳥獣の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める意見書

都道府県を越えて生息する鳥獣の保護・管理については、国が主導してより効果的な広域対応を行うための仕組みを検討することなど4項目の事項について国に要望するものです。

(全会一致・可決)

※このほか、「特定秘密保護法の廃止を求める意見書(案)」、「集団的自衛権行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書(案)」の2件が提案されましたが、賛成少数で否決となりました。